DOWAホールディングス株式会社様基幹業務システム再構築(Step2)  
コーディング規約(JavaScript)  
0.50版

改訂履歴

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 版 | 改訂日 | 改訂箇所 | 改訂内容 | 作成者 | 承認者 |
| 0.50 | 2015/11/12 |  | 新規作成 | 駒田 |  |

目次

[1. はじめに 3](#_Toc435127692)

[1.1. 目的 3](#_Toc435127693)

[1.2. 対象読者 3](#_Toc435127694)

[1.3. 前提知識 3](#_Toc435127695)

[2. JavaScriptコーディング規約 4](#_Toc435127696)

[2.1. Google JavaScript Style Guide 4](#_Toc435127697)

[2.2. 特記事項 5](#_Toc435127698)

[2.2.1. 定数(変更) 5](#_Toc435127699)

[2.2.2. 例外(変更) 5](#_Toc435127700)

[2.2.3. カスタム例外(変更) 5](#_Toc435127701)

[2.2.4. eval()(変更) 5](#_Toc435127702)

[3. コーディング規約の適用対象外と規約の変更について 6](#_Toc435127703)

[3.1. コーディング規約の適用対象外について 6](#_Toc435127704)

[3.2. コーディング規約の変更について 6](#_Toc435127705)

# はじめに

本項では本文書の目的/対象読者/前提知識について記述する。

## 目的

本文書はDOWAホールディングス株式会社様(以降、DOWA様)の基幹業務システム再構築(Step2)(以降、本システム)における、JavaScriptのコード実装時のルールや推奨事項を記述する。プログラムコードの品質水準を一定以上に維持することを目的とする。

## 対象読者

本文書は本システムを構築するアプリケーションエンジニア、プログラマー、アプリケーションアーキテクトを対象とする。

## 前提知識

本文書は以下に関しての知識を有していることを前提とする。

　・JavaScript

# JavaScriptコーディング規約

本項では、本システムのJavaScriptコーディング規約について記述する。

## Google JavaScript Style Guide

本システムのJavaScriptコーディング規約は、Google JavaScript Style Guide Revision 2.93に準拠する。

参照(Google JavaScript Style Guide)

<https://google.github.io/styleguide/javascriptguide.xml>

Google JavaScript Style Guideに準拠しない事項、または、別に規定するものを、本書には記載する。

## 特記事項

本項では、Google JavaScript Style Guideにおいて、準拠しない事項、または別に規定するものについて記述する。

### 定数(変更)

@constは利用しない。@constは、「Closure Compiler(Googleのコード圧縮・最適化ツール)」利用時に、利用できる設定である。

### 例外(変更)

パフォーマンスの劣化の原因となりやすいため、基本的に例外は使用しない。

### カスタム例外(変更)

パフォーマンスの劣化の原因となりやすいため、基本的にカスタム例外は使用しない。

### eval()(変更)

JSON文字列のParseを行う場合は、ImJsonクラスを利用する。

ImJson.parseJSON(“JSON文字列”);

# コーディング規約の適用対象外と規約の変更について

本項では、コーディング規約の適用対象外について規定と、規約の変更について記述する。

## コーディング規約の適用対象外について

JavaScriptのコード実装時には、基本的に、このコーディング規約に則って実装する。ただし、以下に関しては、適用を対象外とする。

・intra-martのPlatform等、既に他者により実装されている場所

・十分に理由があり、適用が難しい箇所

「十分に理由があり、適用が難しい箇所」に関しては、有識者のレビューをもって、適用除外とする。

## コーディング規約の変更について

コーディング規約は、各プログラマーのコードの実装によって育てていく文書である。また、コーディング規約によって、実装が妨げられるような事項は、本末転倒である。ルール、推奨の改定のリクエスト等は、有識者に随時連絡すること。